

令和 8 年度第 1 回熊本支部評議会議事概要報告

開 催 日 時	令和 8 年 7 月 16 日（木）14：00～15：30
開 催 場 所	熊本支部会議室（一部評議員はオンライン参加）
出席評議員	岩崎評議員、上田評議員、上江洌評議員、倉田評議員（議長）、 阪本評議員、迫田評議員、田口評議員、徳富評議員、中村評議員 （五十音順）
議 題	議題 1：令和 7 年度協会けんぽ決算と熊本支部収支について（報告） 議題 2：令和 7 年度熊本支部事業実施結果について（報告） 議題 3：中期戦略プランについて 議題 4：都道府県単位保険料率に関する措置について その他：今後の評議会開催スケジュールについて 他
議 事 概 要 （主な意見等）	議題 1：令和 7 年度協会けんぽ決算と熊本支部収支について（報告） 資料 1-1_協会けんぽの 2025（令和 7）年度決算見込み（医療分）について 資料 1-2_令和 7 年度熊本支部の収支の概要 ＜事業主代表＞ 準備金をどこまで積むのかということについて、例えば、高齢者が多くなることからこのくらいは確保しておかなければいけない等、指標を出していただきたい。 ＜議長＞ 準備金は法令の規定よりもかなり積みあがっている。法令の規定はそれなりに合理性があるということを前提に考えると、支払う側からすれば、いつまでどのくらいまで積み上げるのかについて、その判断基準を示していただけると議論もしやすくなる。 ＜事務局＞ 準備金の在り方についてはこれまでもご意見をいただいているところであり、深く受け止めている。本部の運営委員会の中でも、準備金の有効活用、中長期的な財政運営の観点から議論・検討を進めていきたいと考えているところである。 ＜事業主代表＞ 支部の収支に関して、収支差が前年度決算の時よりも大分縮まっているようだがこの点についての事務局の見解を教えてください。

＜事務局＞

前年度決算に関しては、思った以上に予算策定時よりも収入が賃上げ等で伸びたこと等から収支差が大きくなったものと分析している。

その点、今回の決算は、計画どおりに収支の均衡が取れたのではないかと考えている。

＜議長＞

健康保険の予算はデータに基づいて予測しながら策定することになるため、収支均衡を図ることが難しいものではある。その点で今回収支差が小さいというのは、制度の高い予算の組み方ができたのではないかと評価できる。

＜被保険者代表＞

高齢者支援金について、その割合が大きいと感じる。もちろん支援が必要であることは理解しているが、健康保険料の中から拠出することについて疑問を感じており、高齢者の支援と健康保険給付の会計は分けるべきではないかと思っている。

また、所得に応じた支援にならないのかとも思う。

議題2：令和7年度熊本支部事業実施結果について（報告）

資料2_令和7年度熊本支部事業実施結果

＜被保険者代表＞

被扶養者の健診受診率が低い点は、懸念であると思う。我が社でも、社内報等により周知し、受診の勧奨を実施しているところ。

被扶養者の健診受診率が低いことの要因として、子育て世代の方は平日に一人で健診機関に行くことが困難であることが考えられる。そのため、休日のショッピングモール等での健診や、託児サービスを付随した健診の導入が有効ではないか。

＜事務局＞

事業所として、被扶養者にまで健診を勧奨いただいていることに、感謝申し上げる。健康経営においても、被扶養者への介入は難易度が高いと思っているが、健康経営が広がり、被扶養者に課題を感じ、取り組まれる事業所が増えてきていることもうれしく思う。

事業所が、より被扶養者の健康づくりに介入しやすくなるような環境整備が必要と考えている。例えば、来年度から被扶養者にも生活習慣病予防健診や人間ドック健診が拡大することを踏まえると、被保険者と同様に、被扶養者の健診対象者一覧を事業所にご提供することができれば、被扶養者への介入がしやすくなるのではないかと、などと思っている。熊本支部としてどのような取り組みができるか模索していきたい。

また、ご提案のあった休日の健診や利便性の高い場所等での健診については、昨今の医療従事者の働き方改革の流れもあり、マンパワーの面での体制確立がネックだと考えている。引き続き、各健診機関と交渉・調整し、利便性の高い受診機会の拡大に努め

てまいりたい。

＜学識経験者＞

確かに、被扶養者の方が平日に健診に来られるケースは少ないように見受けられる。
休日開催や会場の選定に関しては工夫の余地があると思う。

また、事業者健診のデータ取得時期に関しては、4月5月は比較的空いていて、6月になると予約が埋まっている傾向にあるので、参考にさせていただければと思う。

議題3：中期戦略プランについて

資料3_中期戦略プランについて

（一同承知）

議題4：都道府県単位保険料率に関する措置について

資料4_都道府県単位保険料率の平準化措置の取扱いについて

＜議長＞

今後、このような状況が生じた際に、踏み込んだ議論ができればと思う。

その他：今後の評議会開催スケジュールについて

資料5_今後の熊本支部評議会スケジュール（予定）

（一同承知）

以上

特記事項

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・傍聴：報道機関1名、一般1名・次回：令和8年10月 |
|---|